

2019年度 妙高高原中学校 学校経営方針

1 課題解決のための学校運営の基本方針

○ 確かな学力の育成

- ・生徒に確かな学力を育成するために、ねらいが明確で実感を伴う振り返りのある授業を実践することで「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業づくりを行うとともに、新学習指導要領の趣旨を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現のための授業改善を確実に推進する。

○ 社会性育成を通じたいじめ見逃しゼロと不登校の未然防止と解消

- ・特別の教科道徳を確実に実践するとともに、保護者、地域の皆様と連携しながら、生徒の自己有用感やいじめを許さない、見逃さない、命を大切にする心の醸成を、年間を通じて計画的に推進する。
- ・生徒が多様な他者とかかわり、交流する機会を計画的、継続的に設定し、他者を認め、受け入れ、人として互いに尊重し合い、高め合う生徒（集団）を育成する。

○ 個に応じた指導・支援(特別支援教育)の充実

- ・少人数の利点を生かし、生徒を複数の目で細やかに見取り、個に応じた指導を徹底する。
- ・個別の指導計画や教育支援計画の確実な引継ぎと作成を行うとともに、本人や保護者との個別面談等を通じて保護者との連携を密にしながら指導に有効な合理的配慮事項を明確にし、市教委や関係機関と効果的に連携を図る中で、個々の生徒の教育的ニーズに応じた支援を行う。

2 教育目標

知性・敬愛・活力

<目指す生徒像>

- 将来の夢や希望をもち、自ら学習に取り組み、やり抜く生徒
- 人のために何ができるかを考え、実行する生徒
- どんな困難にもくじけない、心身ともにたくましい生徒

3 年度の重点目標

- 今ある目の前の課題に全力で取り組む生徒の育成
- 「凡事徹底」生徒の個性を伸ばし、社会で生き抜く力の育成

<重点目標にせまるために、私たち教職員がとるべきスタンス>

- 厳しくも温かな指導による生徒の主体性の育成 … やって見せて、言って聞かせて、やらせて見て、褒めてやらねば人は動かず
- 新しい価値の創造 … 今求められている資質・能力の育成に向け、常識や前例にとらわれず、目の前の生徒の将来を見据えて、変えるべきは思い切って変えていく
- 生徒の前で夢を語る教職員たれ … 努力を怠るものは不平・不満を語る
- 目指す姿の具現 … 何のための指導かを常に意識し、その場指導を繰り返して習慣化を図る
- チーム高原中 … 個々の教職員の持ち味を生かし、互いに不足を補い合う
常に組織の一員という自覚をもってチームで対応（報告、連絡、相談を密に）
- みんなの一步 … 生徒の学び合い、高め合い、支え合い、認め合う姿を尊重する